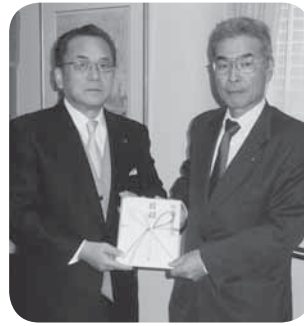


# 被災地の子どもの健全育成に寄附

平成23年8月22日から販売された、全国初の試みである「東日本大震災復興応援切手」が、多くの市民の方や青森県、大阪府など全国の方にご購入いただき、昨年未売売しました。市では、販売金額の一部である30万円(1シート300円×1000枚)を、青少年の健全



小田部理事長(右)に目録を手渡す片庭市長(左)

# ワープステーション江戸 経営主体が変わります

江戸時代の武家屋敷など、多数のロケ施設がある「ワープステーション江戸」の経営主体が、茨城県開発公社から株式会社NHKエンタープライズに変更になりました。施設は、引き続き一般公開を続けますので、ぜひご来場ください。



市教育委員会は、豊嶋隆一(とよしまりゅういち)教育長の辞職に伴い、4月1日付けで、新たに石塚真典氏(いしづかまさのり)(65

# 教育長に石塚氏が就任

歳)を教育長に選任しました。任期は、前教育長の残任期間として、6月27日までの約3カ月です。

石塚氏は、県内の小中学校並びに茨城県南教育事務所勤務を経て、平成19年3月谷和原中学校校長を最後に定年退職、その後谷和原幼稚園長を歴任されました。

# 市総合計画新基本計画を策定

市では、平成20年に「つくばみらい市総合計画」を策定し、まちづくりを推進してきました。この間、社会環境が大きく変化し、適切な対応が求められ

ています。時代の変化に対応し、地域の特性を活かしたまちづくりを実効的・戦略的に推進するため、平成24年度から6年間のまちづくりの方向を定める「つ

育成支援事業をとおして被災者支援、被災地支援を行っている、財団法人茨城新聞文化福祉事業団に寄附しました。

片庭市長は「被災地の子どもたちの健全育成に役立てて欲しい」と小田部卓理理事長に目録を手渡しました。



確認書を交わす片庭市長(左)

くばみらい市総合計画新基本計画」を策定しました。

なお、詳しくは7月頃に概要版を配布し、お知らせします。

# 市職員人事異動(平成24年4月1日付)

今回の人事異動は、機構改革の5つのポイントである、政策調整部門の強化、簡素で効率的な組織の確立、市民の安心安全の確保、市民活動に対する支援強化、不法投棄の監視体制の強化に重きを置きました。※異動者多数のため、課長補佐級以上を掲載します。なお、(一)内は、旧所属および前職です。

## 市長公室

■副市長 潮田勝利(副市長兼市長公室長事務取扱) ◆市長公室長兼政策秘書課長 石神栄(秘書広聴課長) ●企画課長 菊地龍夫(秘書広聴課長補佐) ○政策秘書課長補佐 中島毅(秘書広聴課長補佐) ○同 関正臣(水道課主査) ○同 鈴木富夫(企画政策課主査) ○企画課長補佐 梅本和成(企画政策課長補佐)

## 保健福祉部

◆保健福祉部長 野本英夫(会計管理者兼会計課長) ●社会福祉課長 斎藤一(介護福祉課長) ●子ども福祉課長 関俊明(総務課長補佐) ●介護福祉課長 中村将(児童福祉課長)

## 総務部

◆参事兼総務課長 豊島利夫(人事課長) ◆参事兼財政課長 沖田照雄(総務課長) ●安心安全課長 木村明夫(都市計画課長) ○総務課長補佐 中村滋成(人事課長補佐) ○事務課長補佐 飯泉克彦(国保年金課主査) ○事務課取納対策室長 岩本善宏(事務課長補佐) ○安心安全課長補佐兼放射能対策室長 土信田栄(生活環境課長補佐兼放射能対策室長)

◆子ども福祉課長補佐 小菅美智子(児童福祉課長補佐) ○健康増進課長補佐兼がん対策室長 坂本伊津美(健康増進課主査) ○伊奈第2保育所長 名越孝子(伊奈第4保育所長) ○伊奈第4保育所長 青木裕子(伊奈第4保育所主任保育士) ○谷和原第2保育所長 小島美佐子(谷和原第2保育所主任保育士)

## 市民経済部

●産業経済課長 中島強(農政課長) ●市民サポート課長

## 都市建設部

●都市計画課長 中村涉(都市計画課長補佐) ●上下水道課長 松崎昭徳(下水道課長) ○都市計画課長補佐 直井仁志(市

問 伊奈庁舎企画課 ☎58 2111 (内線1221)